

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

企画総務

町田市組織条例の一部改正

委員 営繕の対象となる施設を担当する課をどのように分けるのか。
担当者 今回の営繕を担当する課が基本的にすべての新築に対応します。下水処理場、清掃工場、市民病院には独自の担当部署があるので、それ以外の小中学校を含め約二〇

町田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

委員 今回の改定によって給料等にかかる予算の差額はどのくらいになるか。
担当者 この条例が可決されれば六、四七〇万円程度の削減になると予想しています。
委員 結果的に町田市の給与体系が東京都と同一レベル

○施設が対象となります。
委員 今回の営繕を担当する課とそれに伴う体制はどのようなになるのか。
担当者 今回の営繕を担当する課には、課長以下、三五名を予定しています。教育委員会に残る部分にも課を考えており、課長職以下、再任用職員を含め一一名を考えています。

になつていると理解してよいのか。
担当者 そのとおりです。
委員 町田市のラスパイレ指数が一時的でも上がるようなことがあった場合、それを丁寧に説明し、周知するといった工夫はあるのか。
担当者 給与の実態についてはきちんと知らせていかなければいけない。そのような数字が出たら、内容をきちんと分析して、広報、ホームページを使い、市民の方に知らせていかなければいけないと思っています。

専門委員報酬

委員 今回残念ながら一名称分の減額ということだが、専門委員を企画部として積極的に活かし、有効活用したほうがよいのでは。

保健福祉

担当者 企画部政策審議室が中心となつて、専門委員を委嘱し市政における調査研究を推進したり、政策課題や行政施策に対して助言や指導をお願いするという部分を行つていきます。事業部門のほうで各施策を検討、研究をしていく上で活用してもらう形を今後検討しなければいけないと思っています。

町田市授産場の指定管理者の指定について

委員 建物は老朽化しているが、指定管理者に負担がかかるからなのか。
担当者 施設は引き続き市で管理し、修理、建てかえ等は、市の責任で契約していく予定です。

つていきたい。
自立支援給付事業費
委員 自立支援給付費について、非常にありがたいとは思いますが、材料費や交通費などの負担は、現状としてはある障害者自立支援法に絡んで負担となつている点について、改善していく考えはあるか。
担当者 今まで無料であったもので、新たに負担が生じたものについては、まず助成を行おう、そのような考え方で、今回については、給食費の人員費相当の助成を行います。

所施設については、一月に電話で現状について聞きました。その中で、新年度に向けてどうすべきか部内、市全体で検討をし、市の判断として一月から、これを実施しようとの決断をしました。一〇月にさかのぼる部分については、さまざまな検討の中でこのような判断をしました。
委員 人員費相当分はどう換算するのか。また、施設には、どういう形でお金の流れていくのか。
担当者 金額的には国の四二〇円という数字を使います。施設側には、通所者からは人員費相当額はもらわず、材料費の部分をもろう形をとっていただきます。そして、その施設で一カ月分をまとめて請求してもらい、施設のほうに助成を行う形で考えています。

文教生活

小山地区新設小学校設計事業

委員 設計において特別教室等どのように配置されるのか。
担当者 配置については、土地の形の違い等あるので、管理をしやすいうという観点から考えています。
委員 設計委託は提案型で行うのか、それとも従来型で

開放教室管理委託料

委員 開放教室の利用が想定していたよりも低かった理由は何か。
担当者 全市的な市民団体の利用、登録が進んでおらず、また、学校に十分な駐車場がないということもあり、一般の施設利用を前提とした施設と趣が違う面があるため、利

健診・保健指導支援システム開発費

委員 事業の目的、及び町田市で行っている基本健診との関連性はあるのか。
担当者 内臓脂肪症候群、特に糖尿病については大変医療費がかかるが、これまで、国民健康保険の被保険者については、健診等が余りありませんでした。そこで、健診によつて予備軍を抽出し、これまでではなかった保健指導を行うことで、将来そういった病気になるであろう患者を減らしていく。これによつて医療

用が伸び悩んでいる状況です。その後、学校の地域を中心として、近くの方の利用を喚起したいと努力はしていますが、現実としては極めて利用率が低いという実態です。

町田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

委員 この改正案は、今まで請願などが提出されている場所だが地元との合意形成はどのようにしてきたのか。
担当者 九月二三日の忠生市民センターでの説明会や関係者の方々のお宅に出向き、意見を伺ってきました。伺った意見を反映すべく検討委員会で説明し、検討委員会ではその意見に基づき議論し、結論を出してきました。

町田市剪定枝資源化センター建築工事請負契約及び町田市剪定枝資源化センタープラント機械工事請負契約

委員 この改正案は、今まで請願などが提出されている場所だが地元との合意形成はどのようにしてきたのか。
担当者 九月二三日の忠生市民センターでの説明会や関係者の方々のお宅に出向き、意見を伺ってきました。伺った意見を反映すべく検討委員会で説明し、検討委員会ではその意見に基づき議論し、結論を出してきました。

町田市下水道事業会計補正予算

委員 今年度の下水道事業の中で東京都新都市建設公社へ委託をしているものは概算でどのくらいになるのか。
担当者 管渠整備については大半を新都市建設公社へ委託していますが、ここ数年は年平均四〇億円弱ぐらいで推移しています。
委員 四〇億円の委託料の中で工事代金はどの程度を占めるのか、また、工事は公社が直接行っているのか。
担当者 新都市建設公社への委託料を当初予算で四〇億一〇万円計上していますが、一月一五日現在で工事費の契約額が三六億八、〇〇〇万円ほどで、公社が各業者に入札を行い発注しています。

都市環境

費も抑えることができるというのがこの事業の目的です。また、平成二〇年度から始まる特定健診、特定保健指導については、四〇歳から七四歳の被保健者が対象となります。なお、現在、健康課で実施している基本健診との関連について、組織の再編、今後のシステムづくり等はこれから検討していきます。